

事業概要 遠隔操作／実施区域記録把握可能なロボットの導入、精算業務簡便化のためのモバイル型決済端末の導入

課題**経営改善のための業務時間の確保**

社員1名とアルバイトの体制のため、管理社員に業務が集中し、フルに受け入れられないことも発生している。また、業務の改善やWeb発信など付加価値化に向けた業務時間確保ができづらい状況が続いている。

導入システム：清掃ロボット、決済端末**システム概要**

- 床清掃ロボット／窓ふきロボット
「ルンバ」「ブラーバジェット」「HOBOT」
- キャッシュレス決済端末 SBペイメントサービス株式会社

費用

- 床清掃ロボット／窓ふきロボット 約25万円
- キャッシュレス決済端末 約8万円

内容

- スマホによる遠隔操作／実施区域記録可能な清掃ロボットの導入により、長時間かけていた手作業そのものと確認作業時間を大幅に軽減する
- 宿泊費の扱いをこれまで現金と振込入金のみで対応してきたが、キャッシュレス決済により現金扱いの比率を下げ、銀行への行き来等出納業務負担を減らす

写真等
※別添あり

見込まれる効果**売上に対する効果**

- 稼働率
導入後 +8ポイント改善
- 人泊単価
導入後 約5%改善

コストに対する効果

- 清掃時間／確認時間の軽減
→ 約1/3程度へ
- 銀行往復等、出納業務の軽減
→ 1回あたり約1時間減

従業員の賃上げ計画※

- 賃上げを行う従業員数 : 7名(アルバイト含む)
- 本事業により賃上げを行う金額 : 20円(時給)
- 賃上げを行う時期 : 令和6年4月





事業概要

レジカード入力と登録をデジタル化することで従業員の負担軽減、職場環境改善となり従業員満足度の向上へ。またお客様サービス向上へつなげる。

課題

お客様とスタッフ共にチェックインの手間が掛かり作業効率が悪い

現状は、チェックイン時にお客様がレジカードを手書きし、そのデータをホテル側が確認しスタッフがシステムへ手動入力しているため、スタッフの手間と作業時間、常時動員するスタッフ数において大きな負担となっている。

導入システム：事前チェックイン・データ保管のペーパーレス化

システム概要

システム会社：株式会社ナバック
システムの特徴：事前チェックインシステム・データ保管のペーパーレス化

費用

導入費用：約160万

内容

QRコードを使用した事前チェックインシステムを導入することでチェックイン作業時間を短縮し作業効率を図る
ペンタブレットを利用したチェックインを導入することでチェックイン時間の短縮とペーパーレス化を図る
パスポートリーダーを導入することでチェックイン時間の短縮とペーパーレス化を図る



見込まれる効果

売上に対する効果

システム導入により労働生産性が上がり、フリードリンク等新たなサービスの提供が可能となる
⇒客室単価UP (6%)

コストに対する効果

ゲストのチェックイン、データ管理の効率化により、作業時間と管理時間の合計を10分に短縮 (計10分)

従業員の賃上げ計画※

- 賃上げを行う従業員数：20人
- 賃上げを行う金額：6000円 (月額) / 50円 (時給)
- 賃上げを行う時期：令和6年4月

※天災地変、運送サービス提供の中止、官公署の命令等により、宿泊サービスの提供が困難となるなど、従業員の賃上げを行えない場合については、この限りではありません。

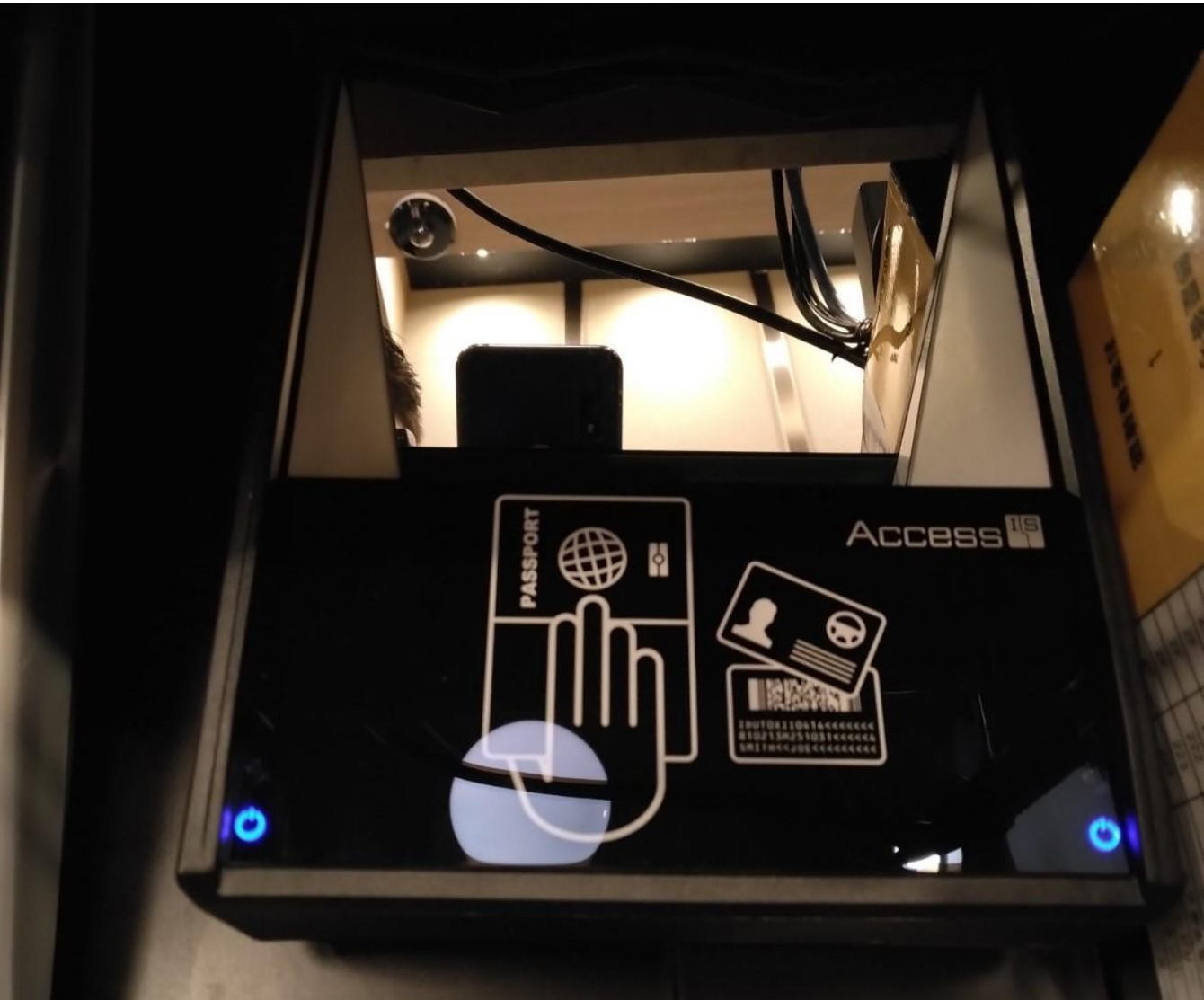
ペンタブレット



QRコードリーダー



パスポートリーダー



事業概要

業務効率化のため、PMSのバージョンアップ及び、新システムの導入を行う。

課題

PMS改良による業務効率化

チェックアウト時間の集中によって、業務効率性が悪く必要人員が多くなる。
チェックアウトのタイミングがまちまちで、フロントと清掃スタッフの連動が悪い。
PMSのバージョンが新システムを導入できるバージョンでない。

導入システム：PMS改良

システム概要

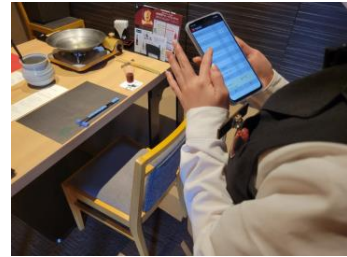
- システム会社：新日本コンピューターサービス株式会社
- システムの特徴：PMSのバージョンアップ/チェックイン・アウト業務のスマホ決済導入・清掃状況の把握のシステム化

費用

- 導入費用：約200万円
- 月額費用：約2万円

内容

- チェックイン・アウト業務のスマホ決済導入によりチェックイン・アウトの混雑による人員配置が減ることが予想され、効率化できる。
- ルームインジケータシステムの導入により、清掃連絡の遅れによる清掃時間が短縮でき、効率化される。



見込まれる効果

売上に対する効果

部屋の効率運用による 販売率アップ
チェックアウトの効率化による売店販売アップ

コストに対する効果

清掃用人件費コスト削減
チェックイン・アウト時間削減

従業員の賃上げ計画※

清掃関連（客室のメイン清掃は委託業務）客室のベッドメイク人員11名の時給50円アップ予定 → 1名平均4時間、週3回 週の賃金アップ額（600円）×52週×11名 = 343,200円

チェックイン・アウトシステム
フロント月額2,000円 フロント人員8名
年間アップ額 2,000円×8名×12ヶ月 = 192,000円

事業概要 レベニューマネジメントシステムを導入することにより、従業員の生産性と売上アップにつなげる

課題

販売価格が一定のため、販売の機会損失が発生している

現状、販売価格が一定であり、販売の機会損失が起きている可能性がある。
また、従業員が手作業で販売価格の調整を行っており、作業に多くの時間がかかっている

導入システム：ジャッジプライス

システム概要

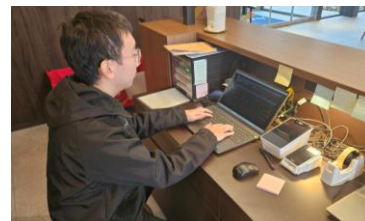
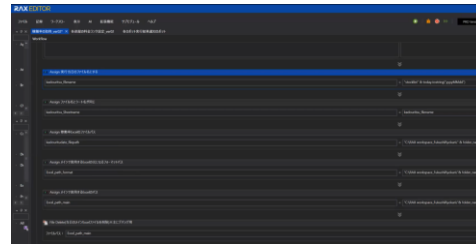
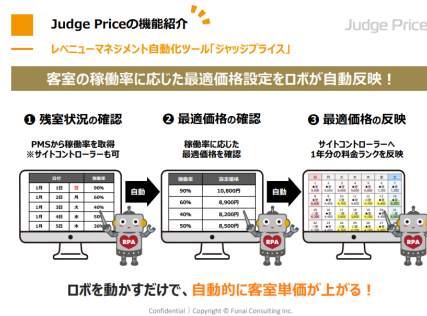
- システム会社：株式会社船井総研デジタル
- システムの特徴：価格調整をRPA化（自動化）
稼働率により価格調整

費用

- 導入費用：約 120 万円
- 月額費用：約 5.5 万円

内容

- RPA（自動化）で価格を毎日更新でき従業員の業務を効率化
- 価格テーブルをあらかじめ決めめるため、属人的な価格決定から仕組み化することが可能
- 業務効率化することにより、単価・売上アップの施策につなげる



見込まれる効果

売上に対する効果

- 客単価（一人当たり）
2023年比 +6.3%
- 稼働率
2023年比 +11.1%

コストに対する効果

- ① 販売価格を毎日自動調整
 - ② 稼働率による販売価格の変更
 - ③ 在庫管理の最適化
- 上記業務の効率化により、従業員の作業時間を1日当たり2時間削減

生産性に対する効果

従業員の賃上げ計画※

- 賃上げを行う従業員数：7人
- 賃上げを行う金額：5,000円（月給）
- 賃上げを行う時期：令和6年4月

※天災地変、運送サービス提供の中止、官公署の命令等により、宿泊サービスの提供が困難となるなど、従業員の賃上げを行えない場合については、この限りではありません。

Judge Priceの機能紹介

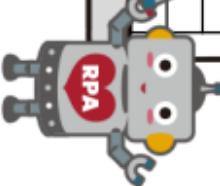
Judge Price

— レビニューマネジメント自動化ツール「ジャッツプライス」

客室の稼働率に応じた最適価格設定をロボが自動反映！

① 残室状況の確認

PMSから稼働率を取得
※サイトコントローラーも可

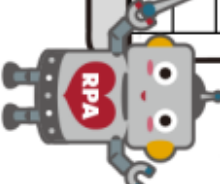


日付		稼働率	
1月	1日	90%	
1月	2日	月	60%
1月	3日	火	40%
1月	4日	水	50%
1月	5日	木	30%

自動

② 最適価格の確認

稼働率に応じた
最適価格を確認




稼働率	設定価格
90%	10,800円
60%	8,900円
40%	8,200円
50%	8,500円

自動

③ 最適価格の反映

サイトコントローラーへ
1年分の料金ランクを反映



日	月	火	水	木	金	土	日
1	●	●	●	●	●	●	●
2	●	●	●	●	●	●	●
3	●	●	●	●	●	●	●
4	●	●	●	●	●	●	●
5	●	●	●	●	●	●	●
6	●	●	●	●	●	●	●
7	●	●	●	●	●	●	●
8	●	●	●	●	●	●	●
9	●	●	●	●	●	●	●
10	●	●	●	●	●	●	●
11	●	●	●	●	●	●	●
12	●	●	●	●	●	●	●
13	●	●	●	●	●	●	●
14	●	●	●	●	●	●	●
15	●	●	●	●	●	●	●
16	●	●	●	●	●	●	●
17	●	●	●	●	●	●	●
18	●	●	●	●	●	●	●
19	●	●	●	●	●	●	●
20	●	●	●	●	●	●	●
21	●	●	●	●	●	●	●
22	●	●	●	●	●	●	●
23	●	●	●	●	●	●	●
24	●	●	●	●	●	●	●
25	●	●	●	●	●	●	●
26	●	●	●	●	●	●	●
27	●	●	●	●	●	●	●
28	●	●	●	●	●	●	●
29	●	●	●	●	●	●	●
30	●	●	●	●	●	●	●
31	●	●	●	●	●	●	●

ロボを動かすだけで、自動的に客室単価が上がる！

事業
概要

レベニューマネジメント（動的価格設定）導入

課題

状況に応じた、柔軟な価格設定ができていない

1. 需要予測の精度正確な需要予測がなければ、価格設定や部屋の利用率を最適化することが困難。
2. 競合他社との差別化:市場には多数の競合が存在し、特徴的な価格設定が必要。
3. 価格戦略の適応性:季節やイベントに応じて柔軟に価格戦略を変更する必要がある。

導入システム：レベニューマネジメントシステム

システム概要

■システム会社：シーアンドアールエム株式会社

費用

■導入費用： 150万円

内容

1. インテリジェントな需予測システム:機械学習を活用した需要予測システムを活用し、より正確で効果的な価格設定を行えるようにする。
2. 動的価格設定の最適化:市場動向や顧客行動をリアルタイムで分析し、価格を調整するシステムを活用する。
3. レポートと分析の導入:宿泊施設の運営データを可視化し、意思決定をサポートする詳細なレポートと分析を実施する。



見込まれる効果

売上に対する効果

■客単価（一人当たり）
2023年度比 25,000円（107%）

コストに対する効果

従業員の賃上げ計画※

- 賃上げを行う従業員数：40人
- 本事業による賃上げ額：5000円（月額）/50円（時給）
- 賃上げを行う時期：令和5年5月

※天災地変、運送サービス提供の中止、官公署の命令等により、宿泊サービスの提供が困難となるなど、従業員の賃上げを行えない場合については、この限りではありません。

事業
概要

PMS側で会計ソフトとの連動の仕組みを構築

課題

PMSデータの経理システムへの手入力による労働生産性低下

PMSと会計システムが連動していないために、経理にてデータを手作業で入力しており、非効率で生産性の面でもよろしくない。

導入システム：財務会計変換アプリケーション

システム概要

システム会社：ネットシスジャパン
システムの特徴：財務会計変換アプリケーション

費用

導入費用：約60万円
月額費用：約5,000円

内容

財務会計変換アプリケーションにより、PMSと会計ソフトが連動することで、PMSデータを会計システムにて自動で取り込むことが可能になり、経理のデータ入力の効率化を実施

※写真添付あり

見込まれる効果

売上に対する効果

なし

コストに対する効果

アプリケーション導入により経理の入力作業の効率化、従業員（一人当たり）の作業時間1日当たり1.0時間程度削減

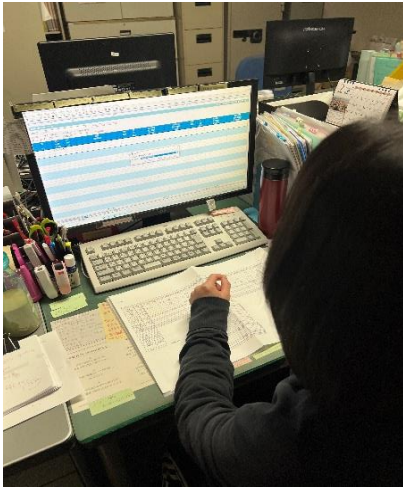
従業員の賃上げ計画※

- 賃上げを行う従業員数：38人
- 賃上げを行う金額：50円（時給平均）
- 賃上げを行う時期：令和6年4月

※天災地変、運送サービス提供の中止、官公署の命令等により、宿泊サービスの提供が困難となるなど、従業員の賃上げを行えない場合については、この限りではありません。

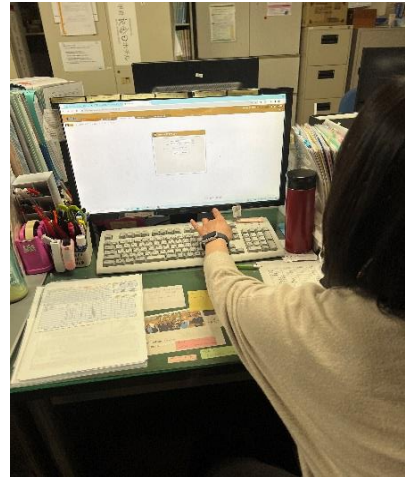
■ 導入前

PMSデータを印刷し、会計システムに手打ちしていた。



■ 導入後

PMSデータをダウンロードし、会計システムに取り込むことができるようになった。

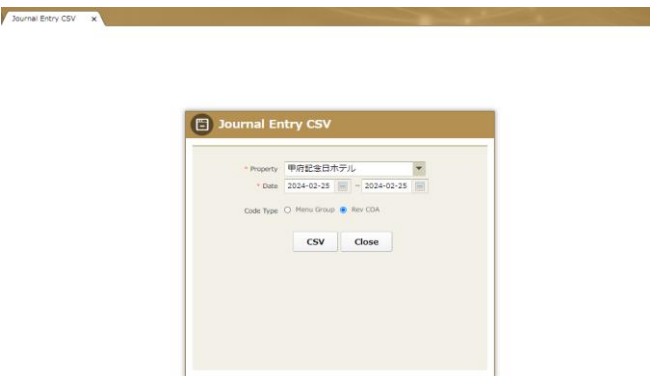


■ 導入後① 財務会計変換アプリ起動

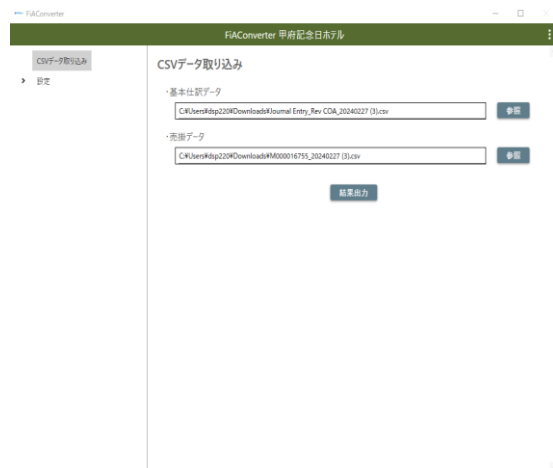


■ 導入後② PMSデータ売掛抽出

■ 導入後③ PMSデータ売上抽出



■ 導入後④ ②と③のデータ貼り付け



■ 導入後⑤ 作成取り込みデータ抽出

名前	更新日時	種類	サイズ
ArMaster	2024/02/27 14:18	ファイル フォルダ	
BasicMaster	2024/02/27 14:18	ファイル フォルダ	
ColumnMaster	2024/02/27 9:46	ファイル フォルダ	
Logs	2024/02/27 9:46	ファイル フォルダ	
OutputData	2024/02/27 14:24	ファイル フォルダ	
SubjectMaster	2024/02/27 14:18	ファイル フォルダ	
財務会計変換アプリ	2024/02/27 9:46	アプリケーション	344 K